37 01 07 01 02 011

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成26年06月20日(金)

事務事業	観光施設管理事業	担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3741
総合振興計画 基本戦略	000003 市民活動の広がりを生み出すまちづくり	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト	000001 ガーデンシティふかや推進プロジェクト				サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策 大項目	000006 活力とにぎわいあふれる産業づくり＜産業振興＞	根拠法令個別計画等					
行政分野別 計画施策 中項目	000003 にぎわいを生む観光の振興						
行政分野別 計画施策 小項目	000001 観光資源の発掘と活用						

事業概要	市内にある観光施設の修繕、清掃及び樹木剪定、清掃業務等を行うことにより、施設の適切な管理を行うことを目的とする。
目的 ※何のために	深谷市の自然や文化を観光資源として活用するため。
対象 ※誰・何を対象に	観光施設、来場者
手段 ※どのように	施設・設備の保守、修繕、各種媒体による情報発信。
成果 ※何を求めるか	来場者の事故や苦情の出ない観光施設とすることができる。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	07	商工費	01	商工費	02	商工業振興費	観光施設管理事業	696,135
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 白鳥飛来地の管理
- 鶯の瀬公園の管理
- 重忠公園の管理
-
-
-
-
-
-

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
年度別計画								
事業費	予算（現額）		2,064,000	1,411,000	1,399,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000
事業費	決算額		1,118,323	1,179,020	696,135	0	0	0
事業費	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	他特定財源	3,216	3,216	3,216	3,000	3,000	3,000
事業費	財源内訳	一般財源	1,115,107	1,175,804	692,919	1,197,000	1,197,000	1,197,000
人件費	従事職員数(人)		0.65	0.75	0.91	0.76	0.76	0.76
人件費	人件費相当試算 ※１		4,998,500	5,726,250	6,723,080	5,960,680	5,960,680	5,960,680
人件費			0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)			6,116,823	6,905,270	7,419,215	7,160,680	7,160,680	7,160,680

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	管理している施設数	目標値	施設	4.00	4.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
			実績値		4.00	4.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		当該年度末日実績数									
□	活動指標２	施設設備の修繕件数	目標値	件							■
			実績値		4.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		発生件数が予測できないため、目標値を設定できない。							
		当該年度末日実績数									
■	成果指標１	来場者の事故発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事故発生はあってはならないことなので、管理の瑕疵による事故「０」を目指す。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標２	来場者からの苦情発生件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		業務の不適合といえる苦情の発生を「０」とする。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	効率指標１	１施設あたりの管理コスト	目標値	千円	0.00	1,561.00	1,616.00	1,616.00	1,616.00	1,616.00	□
			実績値		1,529.00	1,726.00	2,473.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成２２年度から平成２４年度までの平均を目標値として設定した。							
		総事業費／管理施設数									
□			目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 平成２４年度でふるさと歩道の管理が終了したことから、施設数が減少した。今年度は適正な維持管理ができたことから修繕は発生しなかった。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 来場者の事故発生件数及び苦情発生件数は皆無であったことから適正な管理ができている。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	C	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 施設の管理コストについては、ほとんど管理費用のかからなかった「ふるさと歩道」の管理が終了したため結果として大幅に増加してしまった。

評価者	観光物産係長　井上敏之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	観光施設管理事業	担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3741

□ ① 現状のまま継続
■ ② 見直して継続
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
■ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

事業自体は管理に偏重しており、適正な管理に努めていれば問題は発生しない。しかし現在管理している施設は、所期の目的を終えた白鳥飛来地と旧跡を観光施設として管理することは本来の業務としては不適で、施設を廃止するたびに上昇する組織の目的にそぐわない管理コストに問題を感じる。

評価者	商工振興課長　杉本公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

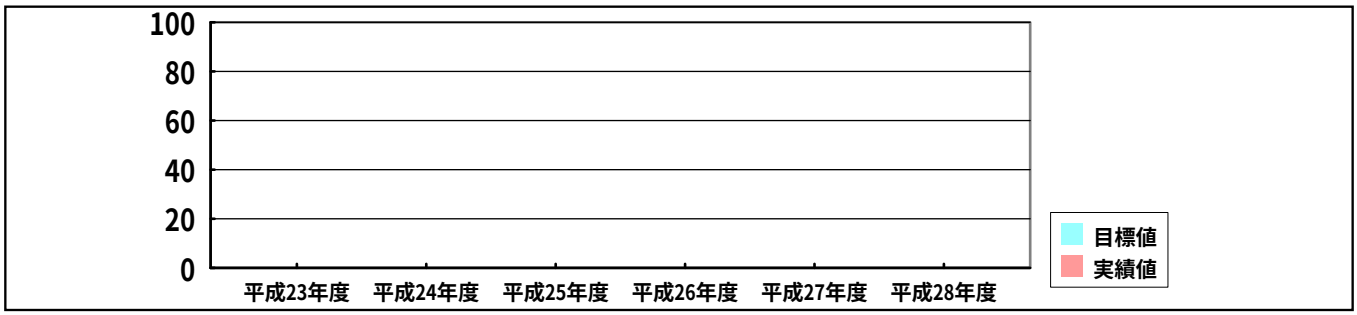
改善・改革案	組織の使命に合わない管理コストの削減を図る。 白鳥飛来地のトイレは、飛来地自体の管理を終了したため、用途を廃止したい。 畠山重忠関係施設の重忠公園と鶯の瀬公園については、旧跡ではあるが、観光客の来場も殆どないため、適正な所管に移管する。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

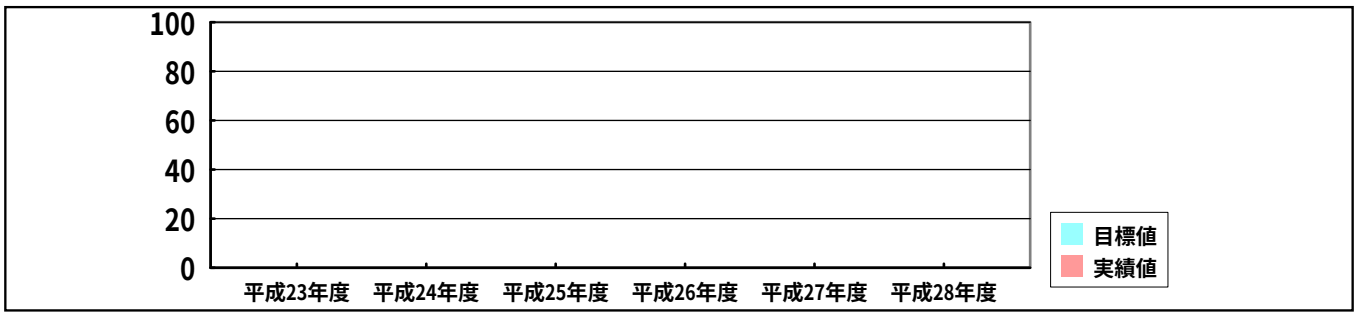
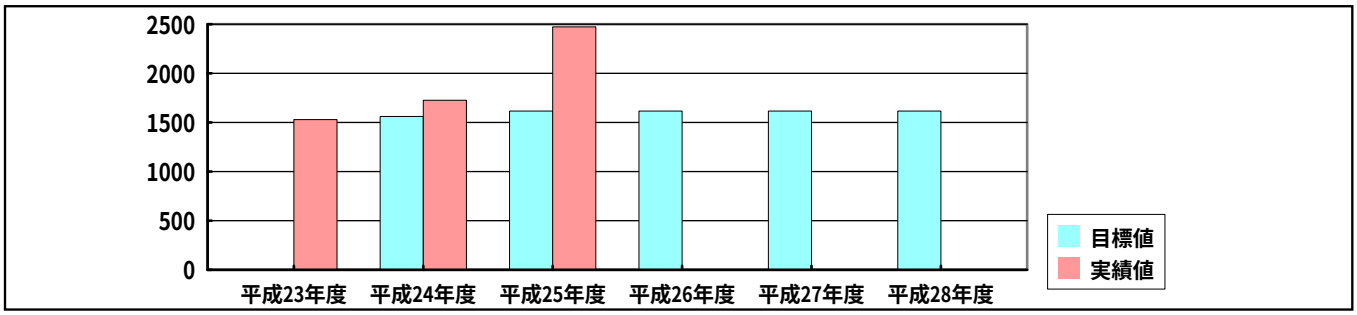
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	来場者の事故発生件数



区分	成果指標２	指標名	来場者からの苦情発生件数



区分	効率指標１	指標名	１施設あたりの管理コスト